

A. 項目コード表

項目コード	略号	日本語名	分類コード	単位、基準上限値、その他	単位コード	備考
蛋白・免疫関連蛋白						
3A010	TP	総蛋白	0	g/dL	01	指定単位
3A015	ALB	アルブミン	0	g/dL	01	指定単位
3A016	A/G	A/G比	0	比	33	指定単位
5A010	IGG	IgG	0	mg/dL	02	指定単位
5A015	IGA	IgA	0	mg/dL	02	指定単位
5A020	IGM	IgM	0	mg/dL	02	指定単位
5C070	CRP	CRP	0	mg/dL	02	指定単位
3A025	TTT	チモール混濁試験	0	Kunkel	34	指定単位
			1	Maclagan	40	指定単位
3A030	ZTT	硫酸亜鉛混濁試験	0	Kunkel	34	指定単位
非蛋白性窒素成分						
3C025	UN	尿素窒素	0	mg/dL	02	指定単位
3C020	UA	尿酸	0	mg/dL	02	指定単位
3C015	CRE	クレアチニン	0	従来分類	02	方法限定なし
			1	ヤッフエ法	02	指定単位
			2	酵素法	02	方法コードは21限定
3C030	NPN	非蛋白性窒素	0	mg/dL	02	指定単位
3J010	T-BIL	総ビリルビン	0	従来分類	02	方法限定なし
			1	酵素法1 注1	02	方法コードは13限定
			2	酵素法2 注2	02	方法コードは13限定
			3	化学酸化法	02	方法コードは14又は15限定
			4	ジアゾ法	02	方法コードは11限定
3J015	D-BIL	直接ビリルビン	0	従来分類	02	方法限定なし
			1	酵素法1 注1	02	方法コードは13限定
			2	酵素法2 注2	02	方法コードは13限定
			3	化学酸化法	02	方法コードは14又は15限定
			4	ジアゾ法	02	方法コードは11限定
3F010	TLIPID	総脂質	0	mg/Dl	02	指定単位
3F015	TG	中性脂肪	0	mg/dL	02	指定単位
3F025	PL	リン脂質	0	mg/dL	02	指定単位
3F035	FFA	遊離脂肪酸	0	mEq/L	18	指定単位 mEq/L
			1	mEq/L	19	指定単位 μEq/L
			2	mg/dL	02	指定単位 mg/dL
3F050	T-CHO	総コレステロール	0	mg/dL	02	指定単位
3F065	F-CHO	遊離型コレステロール	0	mg/dL	02	指定単位
3F070	HDL-C	HDL-コレステロール 注3	0	従来分類	02	直接法以外のみ
			2	直接法-積水メディカル	02	方法コード53は販売終了
			3	直接法-富士フィルム	02	方法コード54, 60, 61, 65
			4	直接法-デンカ	02	方法コード55
			5	直接法-KO	02	方法コード68 シーメンス アテリカCH HDL専用
			6	直接法-積水メディカル New	02	方法コード56 シーメンスの63は分類8・方法64へ変更して下さい
			7	直接法-シノテスト	02	方法コード66,69
			8	直接法-キヤノンメディカルDC	02	方法コード62 58,59 は販売終了
3F077	LDL-C	LDL-コレステロール 注3	0	従来分類	02	直接法以外のみ
			1	直接法-キヤノンメディカルDC	02	方法コード62
				直接法-ロシュ	02	方法コード67
			2	直接法-積水メディカル	02	方法コード53
				直接法-シーメンス	02	方法コード63 フレックスカートリッジ専用
			3	直接法-富士フィルム	02	方法コード54, 60
			4	直接法-デンカ	02	方法コード55
			5	直接法-KO	02	方法コード68 シーメンス アテリカCH LDL専用
7	直接法-シノテスト	02	方法コード66,69			

項目コード	略号	日本語名	分類コード	単位、基準上限値、その他	単位コード	備考
3F105	LPO	過酸化脂質	0	nmol/mL	14	指定単位
3F130	B-LP	β-リポ蛋白	0	mg/dL	02	指定単位
3F110	TBA	総胆汁酸	0	mmol/L	12	指定単位
糖質および関連物質						
3D010	GLU	グルコース	0	mg/dL	02	指定単位
3D105	SIA	シアル酸	0	mg/dL	02	指定単位
3D050	FRA	フルクトサミン	0	mmol/L	12	指定単位
酵素						
3B035	AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	0	従来分類	21	方法限定なし
			9	JSCC標準化対応法	21	方法コードは11限定
3B045	ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	0	従来分類	21	方法限定なし
			9	JSCC標準化対応法	21	方法コードは11限定
3B040	M-AST	ミトコンドリア-AST	0	全部	21	U/L 又は IU/L
3B070	ALP	アルカリ性ホスファターゼ	1	0.000 ~ 50.000	99	K-A単位
			2	50.001 ~ 170.00	21	U/L 又は IU/L
			3	170.01 ~ 300.00	21	U/L 又は IU/L
			4	300.01以上	21	U/L 又は IU/L
			8	IFCC標準化対応法	21	方法コードは12限定
			9	JSCC標準化対応法	21	方法コードは11限定
3B160	AMY	アミラーゼ	0	従来分類	21	U/L 又は IU/L
			1	0 ~ 200	21	U/L 又は IU/L
			2	201 以上	21	U/L 又は IU/L
			9	JSCC標準化対応法	21	方法限定なし
3B175	P-AMY	膵型アミラーゼ	0	全部	21	U/L 又は IU/L
3B090	GGT	γ-グルタミルトランスアミナーゼ	0	従来分類	21	方法限定なし
			9	JSCC標準化対応法	21	方法コードは11限定
3B010	CK	クレアチンキナーゼ	0	従来分類	21	方法限定なし
			9	JSCC標準化対応法	21	方法コードは11限定
3B110	CHE	コリンエステラーゼ	1	0.000~2.000	99	単位は99限定
			2	2.001~50.000	21	U/L 又は IU/L
			3	50.001~300.000	21	U/L 又は IU/L
			4	300.001~500.000	21	U/L 又は IU/L
			5	500.001以上	21	U/L 又は IU/L
			9	JSCC標準化対応法	21	方法限定なし
3B050	LD	乳酸脱水素酵素	1	0.000~300.000	21	方法限定なし
			2	300.001以上	21	U/L 又は IU/L
			8	IFCC標準化対応法	21	方法コードは12限定
			9	JSCC標準化対応法	21	方法コードは11限定
3B061	LD1	乳酸脱水素酵素アイソザイム I 型	1	0.000~100.000	21	U/L 又は IU/L
			2	100.001以上	21	U/L 又は IU/L
3B240	HBD	α-ヒドロキシ酪酸脱水素酵素	0	全部	21	U/L 又は IU/L
3B180	LIP	リパーゼ	0	全部	21	U/L 又は IU/L
3B135	LAP	ロイシンアミノペプチターゼ	1	0.000~150.000	21	U/L 又は IU/L
			2	150.001以上	21又は99	U/L 又は IU/L 又は その他
電解質・無機質						
3H010	NA	ナトリウム	0	mEq/L	18	指定単位
3H015	K	カリウム	0	mEq/L	18	指定単位
3H020	CL	クロール	0	mEq/L	18	指定単位
3H030	CA	カルシウム	0	mg/dL	02	方法限定なし
			1	mEq/L	18	指定単位 mEq/L
			2	酵素法 mg/dLのみ	02	方法コードは16限定
3I025	CU	血清銅	0	μg/dL	03	指定単位
3H025	MG	マグネシウム	0	mg/dL	02	指定単位
			1	mEq/L	18	指定単位 mEq/L
3H040	IP	無機リン	0	mg/dL	02	指定単位
3I010	FE	血清鉄	0	μg/dL	03	指定単位
3I020	UIBC	不飽和鉄結合能	0	μg/dL	03	指定単位

注1:直接ビリルビン測定時にデルタビリルビンを測り込む方法。(アルフレッサファーマ)

注2:直接ビリルビン測定時デルタビリルビンを測り込まない方法。シスメックス、PHC(旧:LSIメディエンス)、シノテスト、

積水メディカル、関東化学、栄研、極東製薬など。

注3:HDL-C,LDL-C のコード一覧

キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社 (旧 ミナリスメディカル/日立化成ダイアグスティックス・システムズ/ 協和メデックス) メタボリード試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	8	62	024
LDL-C	3F077	1	62	024

HDL-C「62」以外の試薬は全て販売終了しています。

試薬メーカーコード「114」の場合は「024」に修正してください。

積水メディカル (旧 第一化学薬品) コレストテスト試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	6	56	059
LDL-C	3F077	2	53	059

HDL-C「56」以外の試薬は全て販売終了しています。

試薬メーカーコード「053」の場合は「059」に修正してください。

シーメンス HCD フレックスカートリッジ試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	8	64	072
LDL-C	3F077	2	63	072

シーメンス HCD アテリカ CH 試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	5	68	072
LDL-C	3F077	5	68	072

デンカ EX 試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	4	55	074
LDL-C	3F077	4	55	074

シノテスト クイックオート ネオ試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	7	66	043
LDL-C	3F077	7	66	043

シノテスト シグナスオート試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	7	69	043
LDL-C	3F077	7	69	043

富士フィルム和光純薬 試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	3	54,60,61,65	150
LDL-C	3F077	3	54,60	150

ロシュ・ダイアグノスティックス 試薬

項目	項目コード	分類コード	方法コード	試薬メーカーコード
HDL-C	3F070	8	67	111
LDL-C	3F077	1	67	111

酵素項目の分類について

- 酵素の分類「9」は、JSCC標準化対応法試薬を使用し、トレーサビリティを確認できる場合のデータとします。(メーカー指定の酵素キャリブレーションプレートを使用している場合はトレーサビリティが確認されています。実測K値を用いてもトレーサビリティを確認していない場合及び酵素キャリブレーションプレートを使用している場合、従来の分類コードにて報告をお願いします。)
- 酵素の分類「8」は、IFCC標準化対応法試薬を使用し、トレーサビリティを確認できる場合のデータとします。(メーカー指定の酵素キャリブレーションプレートのIFCC標準化対応法の値を使用している場合はトレーサビリティが確認されています。実測K値を用いてもトレーサビリティを確認していない場合及び酵素キャリブレーションプレートを使用している場合、従来の分類コードにて報告をお願いします。)
- ドライケミストリー試薬の場合はマトリックス効果などにより反応性が異なるため、LDのJSCC試薬及びIFCC試薬の場合、分類「1」方法「81」又は「82」、ALPのJSCC試薬の場合、分類「4」方法「81」又は「82」、IFCC試薬の場合、分類「2」方法「81」又は「82」を登録してください。

B. 方法コード表
蛋白・免疫関連蛋白

総蛋白

略号：T P

項目コード番号：3 A 0 1 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	ビウレット法	BIURET	ビウレット反応で生じた呈色物を測定
02	屈折計法	REFRACT	屈折計を用い測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

アルブミン

略号：A L B

項目コード番号：3 A 0 1 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	BCG法	BCG	BCGとの反応物を測定
02	BCP法	BCP	BCPとの反応物を測定
03	BCP改良法	modified-BCP	改良したBCP法により測定する
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

A/G比

略号：A/G

項目コード番号：3 A 0 1 6

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	算出法	CALCULATION	総蛋白及びアルブミンの分析値より算出
02	電気泳動法	EL'PHORESIS	電気泳動法の分析値より算出
99	その他	OTHER	その他の方法

I g G

略号：I G G

項目コード番号：5 A 0 1 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	免疫比濁法	NEPHELO.	抗原抗体複合物の光散乱強度を測定
02	免疫比濁法	IMMU.TURBID.	抗原抗体複合物を光学的に測定
03	ラテックス比濁法	LATEX-TURBID.	ラテックス凝集反応物を測定
04	SRID法	SRID	寒天内に生じた抗原抗体複合物の沈降輪を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

I g A

略号：I G A

項目コード番号：5 A 0 1 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	免疫比濁法	NEPHELO.	抗原抗体複合物の光散乱強度を測定
02	免疫比濁法	IMMU.TURBID.	抗原抗体複合物を光学的に測定
03	ラテックス比濁法	LATEX-TURBID.	ラテックス凝集反応物を測定
04	SRID法	SRID	寒天内に生じた抗原抗体複合物の沈降輪を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

I g M

略号：I G M

項目コード番号：5 A 0 2 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	免疫比濁法	NEPHELO.	抗原抗体複合物の光散乱強度を測定
02	免疫比濁法	IMMU.TURBID.	抗原抗体複合物を光学的に測定
03	ラテックス比濁法	LATEX-TURBID.	ラテックス凝集反応物を測定
04	SRID法	SRID	寒天内に生じた抗原抗体複合物の沈降輪を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

CRP

略号：CRP

項目コード番号：5C070

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	免疫比濁法	NEPHELO.	抗原抗体複合物の光散乱強度を測定
02	免疫比濁法	IMMU.TURBID.	抗原抗体複合物を光学的に測定
03	ラテックス比濁法	LATEX-TURBID.	ラテックス凝集反応物を測定
04	蛍光偏光イムノアッセイ	FPIA	蛍光偏光強度を測定
05	SRID法	SRID	寒天内に生じた抗原抗体複合物の沈降輪を測定
10	ラテックス比濁法(MCM)	LATEX-TURBIDMCM)	ラテックス凝集反応物を測定 (試薬:三菱化学メディエンス専用)
11	ラテックス比濁法-2	LATEX-TURBID-2	ラテックス凝集反応物を測定(試薬:デンカ等)
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

チモール混濁試験

略号：TTT

項目コード番号：3A025

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	チモール・バルビタール法	T-BARBITAL	チモール飽和のバルビタール緩衝液を用いる
02	チモール・トリス法	T-TRIS	チモール飽和のトリス緩衝液を用いる
99	その他	OTHER	その他の方法

硫酸亜鉛混濁試験

略号：ZTT

項目コード番号：3A030

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	硫酸亜鉛バルビタール法	Z-BARBITAL	硫酸亜鉛バルビタール緩衝液を用いる
02	硫酸亜鉛トリス法	Z-TRIS	硫酸亜鉛トリス緩衝液を用いる
99	その他	OTHER	その他の方法

非蛋白性窒素成分

尿素窒素

略号：UN

項目コード番号：3C025

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	ジアセチルモノオキシム法	DIACETYL	強酸化でジアセチルモノオキシムとの縮合反応物を測定(チオセムカルバジト添加の場合も含む)
21	ウレアーゼインドフェノール法	INDOPHENOL	ウレアーゼの作用で生じたアンモニアとインドフェノールとの反応物を測定
22	UV法(アンモニア未消去法)	UREASE-GLDH	ウレアーゼの作用で生じたアンモニアにGLDHを作用させ減少したNAD(P)H2を測定
23	UV法(アンモニア消去法)	FREE-AMMONIA	検体中のアンモニアを除去後、ウレアーゼの作用で尿素窒素から生じたアンモニアにGLDHを作用させ減少したNAD(P)H2を測定
24	LEDアンモニア回避法	LED	LEDを作用させ検体中のアンモニアの影響を回避しながら、ウレアーゼの作用で尿素窒素から生じたアンモニアにLEDを作用させ減少したNAD(P)H2を測定
25	伝導率(電極)法	ELECTRODE	電極法
26	カイネティックインヒビション法	KINETIC-INH	検体中のアンモニアを消去後、拮抗阻害剤を使用しウレアーゼ-GLDHを使用したUVレート法で測定
27	PK-POP-POD法	PK-POP-POD	ウレアーゼ、POPの作用で生じたH2O2の反応呈色物を測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

尿酸

略号：U A

項目コード番号：3 C 0 2 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	リンタングステン酸法	TUNGSTATE	還元生成したリンタグステン酸青を測定(Caraway法等)
20	ウリカーゼ・カタラーゼ	URICASE-CATALASE	ウリカーゼの作用で生じたH ₂ O ₂ をホルムアルデヒドにし、アセチルアセトンとアンモニアにより測定
31	ウリカーゼ・ペルオキシダーゼ	URICASE-POD	ウリカーゼの作用で生じたH ₂ O ₂ にPODを作用させ生じた反応呈色物を測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

クレアチニン

略号：C R E

項目コード番号：3 C 0 1 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	ヤッフェ除蛋白法	JAFFE-F-TP	除蛋白後、ピクリン酸との反応で生じたクレアチニンピクラートを測定
12	ヤッフェ直接rate法	JAFFE-RATE	ピクリン酸との反応で生じたクレアチニンピクラートをRate法で測定
13	ヤッフェ直接終末点法	JAFFE-END	ピクリン酸との反応で生じたクレアチニンピクラートを終末点法で測定
21	酵素法	ENZYME	クレアチナーゼを用いた酵素法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

非蛋白性窒素

略号：N P N

項目コード番号：3 C 0 3 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	ラパポート法	RAPPAPORT	次亜塩素液およびホウ素液で脱アミノ化後過剰の臭素を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

総ビリルビン

略号：T - B I L

項目コード番号：3 J 0 1 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	ジアゾ法	DIAZO	ジアゾ試薬との反応で生じたアゾビリルビンを測定
12	分光光度法	SPECTRUM	ビリルビンの持つ460nm付近の吸光度を測定
13	酵素法	ENZYMATIC	ビリルビンオキシダーゼを用いた方法
14	化学酸化法	OXIDIZER	化学酸化物(バナジン酸、など)を用いた方法
15	亜硝酸塩法	NITRITE	化学酸化物(亜硝酸塩、など)を用いた方法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHE	その他の方法

直接ビリルビン

略号：D - B I L

項目コード番号：3 J 0 1 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	ジアゾ法	DIAZO	ジアゾ試薬との反応で生じたアゾビリルビンを測定
12	分光光度法	SPECTRUM	ビリルビンの持つ460nm付近の吸光度を測定
13	酵素法	ENZYMATIC	ビリルビンオキシダーゼを用いた方法
14	化学酸化法	OXIDIZER	化学酸化物(バナジン酸、など)を用いた方法
15	亜硝酸塩法	NITRITE	化学酸化物(亜硝酸塩、など)を用いた方法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHE	その他の方法

脂質

総脂質

略号： T L I P I D

項目コード番号： 3 F 0 1 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	スルホ ホスフォ バニリン法	SPV	硫酸分解物とリン酸、バニリンとの反応呈色物を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

中性脂肪

略号： T G

項目コード番号： 3 F 0 1 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	酵素UV法(グリセロール消去する)	E-UV(F-GLY)	グリセロールを消去後、酵素の作用で生じたNADH2を測定
12	酵素UV法(グリセロール消去しない)	E-UV	酵素の作用で生じたNADH2を測定
21	酵素比色法(グリセロール消去する)	E-COLOR(F-GLY)	グリセロールを消去後、酵素の作用で生じたH2O2の反応呈色物を測定
22	酵素比色法(グリセロール消去しない)	E-COLOR	酵素の作用で生じたH2O2の反応呈色物を測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

リン脂質

略号： P L

項目コード番号： 3 F 0 2 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	コリンオキシダーゼ法	CHOLIN-OXD	コリンオキシダーゼの作用で生じたH2O2の反応呈色物を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

遊離脂肪酸

略号： F F A

項目コード番号： 3 F 0 3 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	ACS比色法	ACS-COLOR	アシル-CoAシンセターゼを用い呈色物を測定
02	ACS UV法	ACS-UV	アシル-CoAシンセターゼを用いNADH2を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

総コレステロール

略号： T - C H O

項目コード番号： 3 F 0 5 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	コレステロール酸化酵素法	COD-POD	コレステロールオキシダーゼの作用で生じたH2O2の反応呈色物を測定
12	コレステロール脱水素酵素法	CDH-UV	コレステロール脱水素酵素の作用で生じたNADH2を測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

遊離コレステロール

略号： F - C H O

項目コード番号： 3 F 0 6 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	コレステロール酸化酵素法	COD-POD	コレステロールオキシダーゼの作用で生じたH2O2の反応呈色物を測定
12	コレステロール脱水素酵素法	CDH-UV	コレステロール脱水素酵素の作用で生じたNADH2を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
14	デキストラン硫酸-Mg	DEXTRAN-MG	デキストラン硫酸とMgイオンによりHDL以外のリポ蛋白を沈殿させ、上清のHDL-コレステロールを測定
15	リンタングステン酸-Mg	PW-MG	リンタングステン酸とMgイオンによりHDL以外のリポ蛋白を沈殿させ、上清のHDL-コレステロールを測定
16	デキストラン硫酸-Mg・リンタングステン酸-Mg	DEX-MG- PW-MG	デキストラン硫酸-Mgイオンとリンタングステン酸-MgイオンによりHDL以外のリポ蛋白を沈殿させ、上清のHDL-コレステロールを測定
21	ポリエチレングリコール	PG	ポリエチレングリコールによりHDL以外のリポ蛋白を沈殿させ、上清のHDL-コレステロールを測定
31	デキストラン硫酸-Mg-PEG法	DEXTRAN-MG-PEG	リンタングステン酸ナトリウムとMgイオンによりHDL以外のリポ蛋白を沈殿させ、上清のHDL-コレステロールを測定
51	直接法KO	DIRECT-KO	反応阻害を利用してHDL-コレステロールをCDH-UV法で直接測定
52 (未使用)	直接法KY(液状試薬) (販売終了)	DIRECT-KY-LI	化学修飾酵素・硫酸化シクロデキストリン複合系を用いてHDL-コレステロールを直接測定(液状試薬)
53	直接法DA(販売終了) →56へ移行してください	DIRECT-DA	ポリアニオンと界面活性剤によりHDL以外のリポ蛋白を阻害してHDL-コレステロールを直接測定
54	直接法WA	DIRECT-WA	抗ヒトβ-リポ蛋白抗体によりHDL以外のリポ蛋白を阻害してHDL-コレステロールを直接測定
55	直接法DE	DIRECT-DE	金属イオンと界面活性剤によりHDL以外のリポ蛋白のコレステロールを消去し、さらに別の界面活性剤を添加してHDL-コレステロールを直接測定
56	直接法DA-N	DIRECT-DA-N	反応促進剤の作用によりLDLとVLDL表層のF-CHOを消去し、その後特殊な界面活性剤の作用によりHDL-コレステロールを直接測定(セキスイメディカル)
57 (未使用)	(販売終了)		
58 (未使用)	(販売終了)		
59 (未使用)	直接法KY(K) (販売終了)	DIRECT-KY-LK	化学修飾酵素・デキストラン硫酸・Mgを用いてHDL-コレステロールを直接測定(K処方)
60	直接法WAM	DIRECT-WA-M	ブロックポリマーによりHDL以外のリポ蛋白を選択的に消去してHDL-コレステロールを直接測定
61	直接法WAM2	DIRECT-WA-M2	第1反応でブロックポリマーによりHDL-Cを保護し、HDL以外リポ蛋白のコレステロールを消去し、第2反応でHDL-Cの保護を解除し残存するHDL-Cを測定(M2)
62	直接法KY(ML)	DIRECT-KY-ML	ポリアニオン・カチオン性物質によりHDL以外のリポ蛋白を阻害してHDL-コレステロールを直接測定(メタボリード試薬)
63	直接法SI	DIRECT-SI	反応促進剤の作用によりLDLとVLDL表層のF-CHOを消去し、その後特殊な界面活性剤の作用によりHDL-コレステロールを直接測定(シーメンス限定)
64	直接法KY(SI)	DIRECT-SI(K)	化学修飾酵素・デキストラン硫酸・Mgを用いてHDL-コレステロールを直接測定(K処方)(シーメンス限定)
65	直接法WAM3	DIRECT-WA-M3	第1反応でブロックポリマーによりHDL-Cを保護し、HDL以外リポ蛋白のコレステロールを消去し、第2反応でHDL-Cの保護を解除し残存するHDL-Cを測定(M3)
66	直接法SHINO	DIRECT-SHINO	HDLとHDL以外のリポ蛋白に対し異なる作用を示す界面活性剤を使用することにより直接法でHDL-Cを測定
67	直接法RD	DIRECT-RD	ポリアニオン・カチオン性物質によりHDL以外のリポ蛋白を阻害してHDL-コレステロールを直接測定
68	直接法SI(AtellicaCH)	DIRECT-SI-A-CH	第一反応でHDL-C以外のコレステロールを消去し、第二反応でHDL-コレステロールを測定(シーメンス アテリカCH HDL限定)
69	直接法SHINO-C	DIRECT-SHINO-C	HDLとHDL以外のリポ蛋白に対し異なる作用を示す界面活性剤を使用することにより直接法でHDL-Cを測定(シグナスオート試薬)
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

LDL-Cコレステロール
※注3を参照して下さい

略号：LDL-C

項目コード番号：3F077

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	計算	CALCULATION	計算式(TCHO-TG/5-HDLC)より求める
51	直接法KO (販売終了)	DIRECT-KO	第1反応で選択的酵素の作用によりLDL以外のリポ蛋白のコレステロールを消去し、第2反応でLDL-CをCDH-UV法により測定
52	直接法KY	DIRECT-KY	界面活性剤と糖化合物の作用によりLDL以外のリポ蛋白を反応阻害し、LDLのコレステロールのみを反応させ呈色物を測定
53	直接法DA	DIRECT-DA	第1反応で界面活性剤の作用(ミセル化)によりLDL以外のリポ蛋白のコレステロールを消去し、第2反応で別の界面活性剤を添加し残存のLDLコレステロールの反応呈色物を測定 (セキスイメディカル限定)
54	直接法WA	DIRECT-WA	第1反応で両性界面活性剤および保護剤の作用によりLDLを保護しLDL以外のリポ蛋白のコレステロールを消去します。第2反応で脱保護剤を添加し残存のLDLコレステロールの反応呈色物を測定
55	直接法DE	DIRECT-DE	第1反応で界面活性剤および金属イオン等の作用によりLDL以外のリポ蛋白のコレステロールを消去し、第2反応で別の界面活性剤を添加し残存のLDLコレステロールの反応呈色物を測定
60	直接法WAM	DIRECT-WA-M	ブロックポリマーによりLDL-Cコレステロールを選択的に保護しLDL-Cコレステロールを直接測定
62	直接法KY(ML)	DIRECT-KY-ML	界面活性剤と糖化合物の作用によりLDL以外のリポ蛋白を反応阻害し、LDLのコレステロールのみを反応させ呈色物を測定(メタボリード試薬)
63	直接法SI	DIRECT-SI	第1反応で界面活性剤の作用(ミセル化)によりLDL以外のリポ蛋白のコレステロールを消去し、第2反応で別の界面活性剤を添加し残存のLDLコレステロールの反応呈色物を測定 (シーメンス限定)
66	直接法SHINO	DIRECT-SHINO	リポ蛋白と界面活性剤との親和性の差を利用して、LDL-Cを測定
67	直接法RD	DIRECT-RD	界面活性剤と糖化合物の作用によりLDL以外のリポ蛋白を反応阻害し、LDLのコレステロールのみを反応させ呈色物を測定
68	直接法SI(AtellicaCH)	DIRECT-SI-A-CH	第一反応でLDL-C以外のコレステロールを消去し、第二反応でLDL-Cコレステロールを測定(シーメンス アテリカCH LDL限定)
69	直接法SHINO-C	DIRECT-SHINO-C	リポ蛋白と界面活性剤との親和性の差を利用して、LDL-Cを測定 (シノテスト シグナスオート試薬)
99	その他	OTHER	その他の方法

過酸化脂質

略号：LPO

項目コード番号：3F105

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	TBA法	TBA	TBA(チオバルビツール酸)との反応で生じたマロンジアルデヒドを測定
02	色素法	DYE	色素誘導体との反応で生じた色素(メチレンブルー等)を測定
03	ヘモグロビン-メチレンブルー法	HEM-MCDP	過酸化脂質とMCDPがヘモグロビンを触媒にして生じたメチレンブルーを測定
99	その他	OTHER	その他の方法

β-リポ蛋白

略号：B-LP

項目コード番号：3F130

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	コレステロール法	CHOLEST. ENZ.	化学的方法による沈殿物のコレステロールを測定
02	比濁法	TURBID.	化学的方法による混濁を測定
03	免疫沈降法	IMMU.PRES.	免疫化学的方法による沈殿物のコレステロールを測定
04	免疫比濁法	IMMU.TURBID.	免疫化学的方法による混濁を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

総胆汁酸

略号：TBA

項目コード番号：3F110

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	3αHSD・テトラ法	FORMAZAN	3αHSDの反応で生じたNADHをテトラゾリウム色素と反応させ生じたフォルマザンを測定
02	蛍光測定法	FLUOR.	3αHSDの反応で生じたNADHの蛍光強度を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

糖質および関連物質

シアル酸

略号：S I A

項目コード番号：3 D 1 0 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	酵素法(UV)	E-UV	ノイラミニラーゼ、NANAアルドラーゼの各反応により生じたNADHを測定
02	酵素法(COLOR)	E-COLOR	ノイラミニラーゼ、NANAアルドラーゼ、ピルビン酸オキシダーゼの作用で生じたH ₂ O ₂ の反応呈色物を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

フルクトサミン

略号：F R A

項目コード番号：3 D 0 5 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	NBT還元法	NBT	NBTが還元されて生成するフォルマザンを測定
99	その他	OTHER	その他の方法

グルコース

略号：G L U

項目コード番号：3 D 0 1 0

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	ブドウ糖酸化酵素比色法	GOD	グルコースオキシダーゼの作用で生じたH ₂ O ₂ の反応呈色物を測定
12	ブドウ糖酸化酵素電極法	ELECTRODE	電極法
21	ヘキソキナーゼ・UV法	KINASE-UV	ヘキソキナーゼ又はグルコキナーゼの作用で生じたNADPH ₂ を測定
31	ブドウ糖脱水素酵素法	GLU.DH-UV	グルコース脱水素酵素の作用で生じたNADPH ₂ を測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

酵素

アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ 略号：A S T

項目コード番号：3 B 0 3 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	標準化対応法(JSCC)	JSCC	JSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
12	標準化対応法(IFCC/PALP添加)	IFCC-PALP	IFCC勧告法の測定値を伝達している測定法(PALP添加)
13	標準化対応法(IFCC/PALP無添加)	IFCC	IFCC勧告法の測定値を伝達している測定法(PALP無添加)
14	標準化対応法(SSCC)	SSCC	SSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
15	標準化対応法(GSCC)	GSCC	GSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
19	その他MDH・UV法	MDH.UV	Karmen法、Henry法など
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

アラニンアミノトランスフェラーゼ

略号：A L T

項目コード番号：3 B 0 4 5

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	標準化対応法(JSCC)	JSCC	JSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
12	標準化対応法(IFCC/PALP添加)	IFCC-PALP	IFCC勧告法の測定値を伝達している測定法(PALP添加)
13	標準化対応法(IFCC/PALP無添加)	IFCC	IFCC勧告法の測定値を伝達している測定法(PALP無添加)
14	標準化対応法(SSCC)	SSCC	SSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
15	標準化対応法(GSCC)	GSCC	GSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
19	その他MDH・UV法	MDH.UV	Karmen法、Henry法など
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

ミトコンドリアーAST

略号：M-AST

項目コード番号：3B040

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	プロテアーゼ法	PROTEASE	プロテアーゼによりASTsを阻害し、残存するASTmを測定
02	抗体法	ANTI-BODY	抗原抗体反応によりASTsを沈降させ、残存するASTmを測定
99	その他	OTHER	その他の方法

アルカリ性ホスファターゼ

略号：ALP

項目コード番号：3B070

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	標準化対応法(JSCC)	JSCC	JSCC勧告法(EAE緩衝液)の測定値を伝達している測定法
12	標準化対応法(IFCC)	IFCC	IFCC勧告法(AMP緩衝液)の測定値を伝達している測定法
14	標準化対応法(SSCC)	SSCC	SSCC勧告法(DEA緩衝液)の測定値を伝達している測定法
15	標準化対応法(GSCC)	GSCC	GSCC勧告法(DEA緩衝液)の測定値を伝達している測定法
21	p-ニトロフェニルリン酸基質法(MEG緩衝液)	PNP-MEG	基質p-ニトロフェニルリン酸から生じたp-ニトロフェノールを測定(N-メチルDグルカミン緩衝液)
29	p-ニトロフェニルリン酸基質法(その他の緩衝液)	PNP-OTHER	基質p-ニトロフェニルリン酸から生じたp-ニトロフェノールを測定(その他の緩衝液)
31	フェニルリン酸基質法	KIND-KING	基質フェニルリン酸から生じたフェノールの酸化縮合物を測定(KIND-KING法)
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

※ALPドライケムのIFCC試薬の分類は「2」、方法「81」又は「82」です。

アミラーゼ

略号：AMY

項目コード番号：3B160

方法	方法名	方法略号	方法解説
11	4, 6-エチリデンG-7PNP(従来はJSCC/IFCC標準化対応法と表示していました)	ETHYLIDEN-G7PNP	4.6-エチリデンG-7PNPを基質とする方法に限定。基質濃度は問いません。4.6-エチリデンG-7PNP基質以外の場合は、登録しなおしてください。
15	ヨード澱粉反応	(unused)IODE-COLOR	市販試薬はないため(unused)とします。
21	色素澱粉-ブルースターチ	(unused)BLUE-STARCH	市販試薬はないため(unused)とします。
29	色素澱粉-その他	(unused)STARCH-OTHER	市販試薬はないため(unused)とします。
31	G-4基質UV法	(unused)G4	市販試薬はないため(unused)とします。
40	G-3CNP	G3CNP	G-3CNPを基質とする方法
41	G-5PNP	(unused)G5PNP	市販試薬はないため(unused)とします。
42	G-5CNP	(unused)G5CNP	市販試薬はないため(unused)とします。
43	G-7PNP	(unused)G7PNP	市販試薬はないため(unused)とします。
44	G-7CNP	(unused)G7CNP	市販試薬はないため(unused)とします。
51	ベンジルG-5PNP	BENZIL-G5PNP	ベンジルG-5PNPを基質とする方法
52	3-ケトブチリデンG-5CNP	BUTYLIDEN-G5CNP	3-ケトブチリデンG-5CNPを基質とする方法
53	6-アジ化G-5CNP	AZIDE-G5CNP	6-アジ化G-5CNPを基質とする方法
54	ベンジリデンG-7PNP	BENZILIDEN-G7PNP	ベンジリデンG-7PNPを基質とする方法
55	4.6-エチリデンG-7PNP Change to code 11 と表示します。	Change to code 11	4.6-エチリデンG-7PNPを基質とする方法の場合は、方法コード11で登録し直して下さい。
56	B-G-7CNP	BG7CNP	B-G-7CNPを基質とする方法
71	Gal-G-4PNP	GAL-G4PNP	Gal-G-4PNPを基質とする方法
72	Gal-G-4CNP	GAL-G4CNP	Gal-G-4CNPを基質とする方法
73	Gal-G-5PNP(CNP)	GAL-G5PNP	Gal-G-5PNP(CNP)を基質とする方法
74	IPG7F	IPG7F	IPG7Fを基質とする方法
75	Gal-G-2CNP	GAL-G2CNP	Gal-G-2CNPを基質とする方法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

隣型アミラーゼ

略号：P-AMY

項目コード番号：3B175

方法	方法名	方法略号	方法解説
11	4, 6-エチリデンG-7PNP (従来はJSCC/IFCC標準化対応法と表示していました)	ETHYLIDEN-G7PNP	4.6-エチリデン-G-7PNPを基質とする方法に限定。基質濃度は問いません。4.6-エチリデン-G-7PNP基質以外の場合は、登録しなおしてください。
15	ヨード澱粉反応	(unused)IODE-COLOR	市販試薬はないため(unused)とします。
21	色素澱粉-ブルースターチ	(unused)BLUE-STARCH	市販試薬はないため(unused)とします。
29	色素澱粉-その他	(unused)STARCH-OTHER	市販試薬はないため(unused)とします。
31	G-4基質UV法	(unused)G4	市販試薬はないため(unused)とします。
40	G-3CNP	G3CNP	G-3CNPを基質とする方法
41	G-5PNP	(unused)G5PNP	市販試薬はないため(unused)とします。
42	G-5CNP	(unused)G5CNP	市販試薬はないため(unused)とします。
43	G-7PNP	(unused)G7PNP	市販試薬はないため(unused)とします。
44	G-7CNP	(unused)G7CNP	市販試薬はないため(unused)とします。
51	ベンジルG-5PNP	BENZIL-G5PNP	ベンジルG-5PNPを基質とする方法
52	3-ケトブチリデンG-5CNP	BUTYLIDEN-G5CNP	3-ケトブチリデンG-5CNPを基質とする方法
53	6-アジ化G-5CNP	AZIDE-G5CNP	6-アジ化G-5CNPを基質とする方法
54	ベンジリデンG-7PNP	BENZYLIDEN-G7PNP	ベンジリデンG-7PNPを基質とする方法
55	4.6-エチリデンG-7PNP Change to code 11 と表示します。	Change to code 11	4.6-エチリデンG-7PNPを基質とする方法の場合は、方法コード11で登録し直して下さい。
56	B-G-7CNP	BG7CNP	B-G-7CNPを基質とする方法
71	Gal-G-4PNP	GAL-G4PNP	Gal-G-4PNPを基質とする方法
72	Gal-G-4CNP	GAL-G4CNP	Gal-G-4CNPを基質とする方法
73	Gal-G-5PNP(CNP)	GAL-G5PNP	Gal-G-5PNP(CNP)を基質とする方法
74	IPG7F	IPG7F	IPG7Fを基質とする方法
75	Gal-G-2CNP	GAL-G2CNP	Gal-G-2CNPを基質とする方法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

γ-グルタミルトランスペプチターゼ

略号：GGT

項目コード番号：3B090

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	IFCC(JSCC)標準化対応法	IFCC-JSCC	IFCCあるいはJSCC勧告法(γ-グルタミル3カルボキシ4ニトロアニド基質)の測定値を伝達している測定法
21	4-ニトロアニド	NA	γ-グルタミル-4-ニトロアニドを基質とする方法
22	3-カルボキシ-4-ヒドロキシアニド	CHA	γ-グルタミル-3-カルボキシ-4-ヒドロキシアニドを基質とする方法
31	4-ジメチルアミノアニド	MAA	γ-グルタミル-4-ジメチルアミノアニドを基質とする方法
32	4-N-エチル-N-ヒドロキシエチルアミノアニド	EHEAA	γ-グルタミル-4-N-エチル-N-ヒドロキシエチルアミノアニドを基質とする方法
41	3-カルボキシ-4-ニトロアニド	CNA	γ-グルタミル-3-カルボキシ-4-ニトロアニドを基質とする方法
42	3-カルボキシ-4-NN-ジプロピルアミノアニド(CPA)	CPA	γ-グルタミル-3-カルボキシ-4-NN-ジプロピルアミノアニド(CPA)を基質とする方法
51	3.5-ジカルボキシアニド	CA	γ-グルタミル-3.5-ジカルボキシアニドを基質とする方法
52	3.5-ジプロム-4-ヒドロキシアニド	BHA	γ-グルタミル-3.5-ジプロム-4-ヒドロキシアニドを基質とする方法
61	3-ヒドロキシメチル-4-ニトロアニド	HMNA	γ-グルタミル-3-ヒドロキシメチル-4-ニトロアニドを基質とする方法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

クレアチンキナーゼ

略号：CK

項目コード番号：3B010

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	標準化対応法(IFCC/JSCC)	JSCC	IFCCあるいはJSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
14	標準化対応法(SSCC)	SSCC	SSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
15	標準化対応法(GSCC)	GSCC	GSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
16	標準化対応法(FSBC)	FSBC	FSBC勧告法の測定値を伝達している測定法
17	標準化対応法(AACC)	AACC	AACC勧告法の測定値を伝達している測定法
21	正反応UV法	ATP-NADH	クレアチンとATPの反応に伴うNADHの減少を測定
31	逆反応比色法	ADP-FORMAZAN	クレアチンリン酸とADPの反応で生じたNADHはジアフォラーゼの作用でフォルマザンを生成する。
41	逆反応UV法	ADP-NADH	クレアチンリン酸とADPの反応で生じたNADHを測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

コリンエステラーゼ

略号：CHE

項目コード番号：3B110

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
20	アセチルコリン	DELTA-PH	アセチルコリンから生じた酢酸を指示薬(フェノールレッド等)の色調変化で測定
21	アセチルチオコリン	DTNB-AT	基質アセチルチオコリンから生じたチオコリンとDTNBとの反応呈色物を測定
22	プロピオニルチオコリン	DTNB-PT	基質プロピオニルチオコリンから生じたチオコリンとDTNBとの反応呈色物を測定
23	ブチリルチオコリン	DTNB-BT	基質ブチリルチオコリンから生じたチオコリンとDTNBとの反応呈色物を測定
24	2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン	DTNB-DMBT	基質2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリンから生じたチオコリンとDTNBとの反応呈色物を測定
25	5-メチル-2-テノイルチオコリン	DTNB-MTT	基質5-メチル-2-テノイルチオコリンから生じたチオコリンとDTNBとの反応呈色物を測定
26	ベンゾイルコリン	ENZYME-B	基質ベンゾイルコリンから生じたチオコリンをCOD・PODの作用により発色系に導き、生じたキノン色素を測定
27	p-ヒドロキシベンゾイルコリン	P-HYDRO	基質p-ヒドロキシベンゾイルコリンとp-ヒドロキシ安息香酸水酸化酵素を用いるUV法
28	オルソトルオイルコリン	ENZYME-O	基質オルソトルオイルコリンから生じたチオコリンをCOD・PODの作用により発色系に導き、生じたキノン色素を測定
29	3, 4-ジヒドロキシベンゾイルコリン	D-HYDRO	基質2, 3-ジヒドロキシベンゾイルコリンの減少速度を測定
30	ベンゾイルチオコリン基質法	BZTC	基質ヨウ化ベンゾイルチオコリンから生じたチオコリンと2-PDSとの反応呈色物(2-TP)を測定(UV法)
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

乳酸脱水素酵素

略号：LD

項目コード番号：3B050

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	標準化対応法(JSCC)	JSCC	JSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
12	標準化対応法(IFCC)	IFCC	IFCC勧告法の測定値を伝達している測定法
14	標準化対応法(SSCC)	SSCC	SSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
15	標準化対応法(GSCC)	GSCC	GSCC勧告法の測定値を伝達している測定法
16	標準化対応法(SFBC)	SFBC	SFBC勧告法の測定値を伝達している測定法
21	P→L UV法	P-NADH	P→L反応で減じたNADHを測定
22	L→P UV法	L-NADH	L→P反応で生じたNADHを測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

※LDドライケムのIFCC試薬の分類は「1」、方法「81」又は「82」です。

乳酸脱水素酵素アイソザイム I 型

略号 : LD1

項目コード番号 : 3B061

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	プロテアーゼ法(P→L)	P-PROTEASE	プロテアーゼによりLD2～5を阻害し、残存するLD1をピルビン酸を基質として測定
02	プロテアーゼ法(L→P)	L-PROTEASE	プロテアーゼによりLD2～5を阻害し、残存するLD1を乳酸を基質として測定
99	その他	OTHER	その他の方法

α-ヒドロキシ酪酸脱水素酵素

略号 : HBD

項目コード番号 : 3B240

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	ヒドラゾン比色法	HYDRAZONE	残存する基質 α-ケト酪酸とDNPHとの反応物を測定
02	紫外部法	NADH	基質 α-ケト酪酸から生じたNADH2を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

リパーゼ

略号 : LIP

項目コード番号 : 3B180

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	比濁法	TURBID.	基質トリオレイン又はオリーブ油乳液の分解により減じた濁度を測定
02	人工基質BALB法	BALB	人工基質BALBの分解物にDTNBを作用させ生じたTNBを測定
03	ジグリセライド-COLOR	DG-COLOR	基質ジグリセライドから生じたモノグリセライドをMGLPによりグリセロールに分解する。さらに酵素反応させ生じたキノン色素を測定
04	ジリノレオイルグリセロール-NADH	LINOLIC-NADH	基質ジリノレオイルグリセロールから生じたリノール酸にACS.ACOD.HDT複合酵素を作用させ生じたNADHを測定
05	ジリノレオイルグリセロール-COLOR	LINOLIC-COLOR	基質ジリノレオイルグリセロールから生じたリノール酸にACS.ACO.PODを作用させ生じたメチレンブルーを測定する。
06	JCCLS標準化対応法	JCCLS	JCCLS標準操作法(SOP)にトレーサビリティのとれている方法
99	その他	OTHER	その他の方法

ロイシンアミノペプチダーゼ

略号 : LAP

項目コード番号 : 3B135

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	ジアゾ化法	DIAZO	基質L-ロイシン-β-ナフチルアミドから生じたβ-ナフチルアミンのジアゾ化物を測定
02	アルデヒド比色法	ALDEHYDE	基質L-ロイシン-β-ナフチルアミドから生じたβ-ナフチルアミンとp-ジメチルアミノシナムアルデヒドとの反応呈色物を測定
03	p-ニトロアニリン比色法	P-NITRO	基質L-ロイシン-p-ニトロアニリドから生じたp-ニトロアニリンを測定
04	GLDH-NADPH	NADPH	基質L-ロイシンアミドから生じたNADPH2を測定
05	カルボキシアニリド比色法	CARBO-ANID	基質カルボキシアニリドを使用する方法
06	p-ヒドロキシアニリド法	P-HYDR	基質L-ロイシン-p-ヒドロキシアニリド誘導体から生じたp-ヒドロキシアニリド誘導体を測定
07	D-スルホプロピルアミノアニリド法	DSPA	基質L-ロイシン-ジスルホプロピルアミノアニリド誘導体から生じたジスルホプロピルアミノアニリド誘導体との反応呈色物を測定
08	D-ブロムヒドロキシアニリド法	DBHA	基質L-ロイシン-ジブロムヒドロキシアニリド誘導体から生じたジブロムヒドロキシアニリド誘導体との反応呈色物を測定
99	その他	OTHER	その他の方法

電解質・無機質

ナトリウム

略号：NA

項目コード番号：3H010

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	炎光光度法(内部標準法)	FLAME-INTER.	炎光光度法(内部標準法)
12	炎光光度法(外部標準法)	FLAME-EXTER.	炎光光度法(外部標準法)
21	イオン選択電極法(非希釈)	ELECTRODE-ND	イオン選択電極法(検体を希釈せずに直接電極で測定)
22	イオン選択電極法(希釈)	ELECTRODE-D	イオン選択電極法(検体を希釈液で希釈してから電極で測定)
51	酵素法	ENZYMATIC	酵素法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
99	その他	OTHER	その他の方法

カリウム

略号：K

項目コード番号：3H015

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	炎光光度法(内部標準法)	FLAME-INTER.	炎光光度法(内部標準法)
12	炎光光度法(外部標準法)	FLAME-EXTER.	炎光光度法(外部標準法)
21	イオン選択電極法(非希釈)	ELECTRODE-ND	イオン選択電極法(検体を希釈せずに直接電極で測定)
22	イオン選択電極法(希釈)	ELECTRODE-D	イオン選択電極法(検体を希釈液で希釈してから電極で測定)
51	酵素法	ENZYMATIC	酵素法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
99	その他	OTHER	その他の方法

クロール

略号：CL

項目コード番号：3H020

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	電量滴定法	COULOMETRIC	電量滴定法
31	水銀塩比色法	MERCURY	チオシアン酸第二水銀と反応して生じたチオシアン酸イオンに鉄イオンを結合させて生成した錯体を比色
41	SCHALES-SCHALES適定法	SCHALES	ジフェニルカルバジンを示指薬として硝酸第二水銀で適定
51	酵素法	ENZYMATIC	酵素法
21	イオン選択電極法(非希釈)	ELECTRODE-ND	イオン選択電極法(検体を希釈せずに直接電極で測定)
22	イオン選択電極法(希釈)	ELECTRODE-D	イオン選択電極法(検体を希釈液で希釈してから電極で測定)
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
99	その他	OTHER	その他の方法

カルシウム

略号：CA

項目コード番号：3H030

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	キレート滴定法	TITRATION	EDTA等でキレート測定
12	原子吸光法	ATOM.ABS.	原子吸光法
13	オルトクレゾールフタレイン比色法	OCPC	OCPCとの反応で生じたキレートを測定
14	メチルキシレノールブルー	MXB	メチルキシレノールブルー(MXB)との反応で生じたキレートを測定
15	アルセナゾーⅢ	ARSENAZO-3	アルセナゾーⅢとの反応で生じたキレートを測定
16	酵素法	ENZYMATIC	カルシウムにより活性化された酵素活性を測定する
17	クロロフォスフォナゾーⅢ	CHLOROPHOS.3	クロロフォスフォナゾーⅢとの反応で生じたキレートを測定
18	イオン選択電極法	ELECTRODE	イオン選択電極法
19	NM-BAPTA法	NM-BAPTA	5-ニトロ-5'メチルBAPTA(NM-BAPTA)との反応で生じたキレートを測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

血清銅

略号：CU

項目コード番号：31025

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	バソクプロイン法	BATHOCUPRO	バソクプロインスルホン酸ナトリウムを加えてキレート化合物を生成し比色
02	原子吸光法	ATOM.ABS.	原子吸光法
03	DiBr-PAESA法	PAESA	3.5-DiBr-PAESAを加えてキレート化合物を生成し比色
04	TAMSMB法	TAMSMB	2-(2-チアゾリルアゾ)-4-メチル-5-スルホメチルアミノ安息香酸(TAMSMB)を加えてキレート化合物を生成し比色
99	その他	OTHER	その他の方法

マグネシウム

略号：MG

項目コード番号：3H025

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	色素法	DYE	キレート剤との反応で生じる錯体を測定
02	原子吸光法	ATOM.ABS.	原子吸光法
03	酵素法	ENZYMATIC	酵素法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
99	その他	OTHER	その他の方法

無機リン

略号：IP

項目コード番号：3H040

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	モリブデン酸青法(除蛋白する)	MOLYBDATE-F.TP	モリブデン酸塩と反応して生じるリンモリブデン酸に還元剤を加えて生成するモリブデンブルーを測定(除蛋白する)
12	モリブデン酸青法(除蛋白しない)	MOLYBDATE	モリブデン酸塩と反応して生じるリンモリブデン酸に還元剤を加えて生成するモリブデンブルーを測定(除蛋白しない)
13	モリブデン酸・UV法	MOLYBDATE-UV	モリブデン酸塩と反応して生じるリンモリブデン酸を測定
21	色素法	DYE	マカライトグリーンを使用する方法
31	酵素法	ENZYMATIC	酵素を使用する方法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI	ドライケミストリー法で測定(分析機:富士ドライケム)
89	ドライケミストリー法(その他)	DRY-OTHER	ドライケミストリー法で測定(分析機:その他)
99	その他	OTHER	その他の方法

血清鉄

略号：FE

項目コード番号：31010

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
11	除蛋白比色法	COLOR-F.TP	除蛋白後、キレート剤を加えて呈色物を測定
21	直接比色法(バソフェナンスロリン)	BATHOPHEN	バソフェナンスロリンスルホン酸との反応呈色物を測定
22	直接比色法(TPTZ)	TPTZ	TPTZとの反応呈色物を測定
23	直接比色法(フェロジン)	FERROZINE	フェロジンとの反応呈色物を測定
24	直接比色法(フェレン)	FEREN	フェレンとの反応呈色物を測定
25	直接比色法(ニトロソPSAP)	PSAP	N-プロピル-N-スルホプロピルアミノフェノールとの反応呈色物を測定
31	電極法	ELECTRODE	電極法
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
99	その他	OTHER	その他の方法

不飽和鉄結合能

略号：U I B C

項目コード番号：3 I O 2 O

方法コード	方法名	方法略号	方法解説
01	残余鉄比色法	COLOR	過剰量の鉄を加えトランスフェリンと結合しなかった残余鉄をキレート剤を用いて比色する。
21	直接比色法(バソフェナンスロリン)	BATHOPHEN	過剰量の鉄を加えトランスフェリンと結合しなかった残余鉄をバソフェナンスロリンスルホン酸との反応呈色物を測定
23	直接比色法(フェロジン)	FERROZINE	過剰量の鉄を加えトランスフェリンと結合しなかった残余鉄をフェロジンとの反応呈色物を測定
24	直接比色法(フェレン)	FEREN	過剰量の鉄を加えトランスフェリンと結合しなかった残余鉄をフェレンとの反応呈色物を測定
25	直接比色法(ニトロソPSAP)	PSAP	過剰量の鉄を加えトランスフェリンと結合しなかった残余鉄をN-プロピル-N-スルホプロピルアミノフェノールとの反応呈色物を測定
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS	ドライケミストリー法で測定(分析機:ビトロス)
99	その他の方法	OTHER	その他の方法

C. 機器コード表

用手法

機器コード	企業名	装置名	略号
AAZ901	—	用手法	MANUAL

臨床化学分析装置（フロー方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
BAZ999	—	その他のフロー方式臨床化学自動分析装置	OTHER-FLOW

臨床化学分析装置（ディスクリット方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
BBA605	ベックマン・コールター	AU400、480、600、640、680、DxC700AU	AU400/480/600/640/ DxC700AU
BBA610	ベックマン・コールター	AU2700、5400、5800	AU2700/5400/5800
BBB806	キヤノンメディカルシステムズ	TBA20R/20FR/30R/30FR	TBA-R
BBB808	キヤノンメディカルシステムズ	TBA80FR/80FRNEO/80FRNEO2	TBA-80FR
BBB809	キヤノンメディカルシステムズ	TBA200FR/200FRNEO/2000FR/1500FR	TBA200FR/200FRNEO/ 2000FR/1500FR
BBB810	キヤノンメディカルシステムズ	TBA-120FR, Accute RX(400FR), Accute(40FR), 25FR	TBA-120FR, Accute RX(400FR), Accute(40FR), 25FR
BBB811 (未使用)	東芝メディカルシステムズ	ARCHITECTc8000/ TBA=c8000 (BBB812へ移動)	ARCHITECTc8000/TBA=c8000
BBB812	キヤノンメディカルシステムズ、アボット	Architect c8000,TBA-cシリーズ,TBA-nxシリーズ Alinity ciシリーズ(生化学の場合はこちらを利用)	TBA-c/nx, Architect c,Alinity-ci Series
BBB813	キヤノンメディカルシステムズ	TBA-FX8	TBA-FX8
BBV402	ビオリスメディカル(東京貿易)	プレステージ24i	PRESTIGE24I
BBC106	日本電子	JCA-BMシリーズ全て	JCA-BM
BBC107	日本電子	JCA-ZSシリーズ(050)	JCA-ZS
BBC503	日立ハイテック	7020、7040、7050、7060、7070、7080	HITACHI-7070
BBC504	日立ハイテック	7140、7150、7170、7170S、7180	HITACHI-7170
BBC505	日立ハイテック	7250、7350、7450	HITACHI-7250
BBC506	日立ハイテック	7600・7700・MOD・Pモジュール	HITACHI-7600P
BBC507	日立ハイテック	7600・7700・MOD・Dモジュール	HITACHI-7600D
BBC517	日立ハイテック/ ロシュ・ダイアグノスティックス	9000シリーズ/ cobas6000(c501/502)	H-9000/cobas6000(C501/502)
BBC518	日立ハイテック	LABOSPECT 003	LABOSPECT 003
BBC519	日立ハイテック	LABOSPECT 008	LABOSPECT 008
BBC520	日立ハイテック/積水メディカル	EV800	EV800
BBC521	日立ハイテック	LABOSPECT 006	LABOSPECT 006
BBC522	日立ハイテック	3100	3100
BBC523	日立ハイテック	LABOSPECT 008α	LABOSPECT 008α
BBC524	日立ハイテック	3500	HITACHI-3500
BBC525	日立ハイテック	LABOSPECT 006α	LABOSPECT 006α
BBJ709	ロシュ・ダイアグノスティックス	cobas8000(c702)	cobas8000(c702)
BBJ711	ロシュ・ダイアグノスティックス	cobas_pro_c503	cobas_pro_c503
BBJ713	ロシュ・ダイアグノスティックス	cobas_pure_c303	cobas_pure_c303
BBJ714	ロシュ・ダイアグノスティックス	cobas_pro_c703	cobas_pro_c703
BBJ801	シーメンスHCD	Atellica CH930	Atellica CH930
BBJ802	シーメンスHCD	Atellica CI1900	Atellica CI1900
BBN703	古野電気	CA-90、CA-400plus、CA-270、CA-270plus	CA-90
BBR501	シーメンス(デイドベ어링)	ディメンジョン380、AR、XL、RXL、全シリーズ	DIMMENSION
BBS701	日本テクトロン	U-240、240PLUS	U-240
BBT407	ベックマン・コールター	ユニセルDxC600/800PRO	DxC600/800PRO
BBW202	ビオリスメディカル	ビオリス24i (プレミアムを含む)	BioLis24i
BBW207	ビオリスメディカル	ビオリス30i、ビオリス50i	BioLis30i
BBZ999		その他ディスクリット方式臨床化学自動分析装置	OTHER-DISCRETE
FER402	アボット	Alinity ci System (生化学項目の場合はBBB812を利用して下さい)	Alinity ci System

臨床化学分析装置（遠心方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
BCZ999	—	その他の遠心方式臨床化学自動分析装置	OTHER-CENTRIFUGE

臨床化学分析装置（ドライケミストリー方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
BDC701	富士フィルム	ドライケム3000、3030	FUJI-DRYCHEM-3000
BDC702	富士フィルム	ドライケム5000、5500	FUJI-DRYCHEM-5000
BDC703	富士フィルム	ドライケムAUTO5	FUJI-DRYCHEM-AUTO5
BDC704	富士フィルム	ドライケム3500～NXシリーズ全て	FUJI-DRYCHEM-NXシリーズ
BDP705	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	ビトロス5600	VITROS-5600
BDR901	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス	ビトロス(エクタクム)250	VITROS-250
BDZ999	—	その他ドライケミストリー臨床化学自動分析装置	OTHER-DRYCHEM

臨床化学分析装置（パック方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
BEZ999	—	その他のパック方式臨床化学自動分析装置	OTHER-PACK

臨床化学分析装置（その他の方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
DBR601	テクノメディカ	STAX-1	STAX-1/2
BZZ999	—	その他の臨床化学自動分析装置	OTHER-CHEMISTRY-ANALYZER

医用分光光度計

機器コード	企業名	装置名	略号
CAC501	日立ハイテク	100、105、711、7010、7011、7012	HITACHI-SPECTROPHOTOMETER
CAZ999	—	その他の医用分光光度計	OTHER-SPECTROPHOTOMETER

電解質測定装置（炎光方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
DAZ999	—	その他の炎光法電解質測定装置	OTHER-FLAME-PHOTOMETER

電解質測定装置（電極方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
DBA303	エイアンドティー、セントラル科学	EA04、PVA- $\alpha/\alpha-2/\alpha-3$	EA04/PVA- $\alpha/\alpha-2/\alpha-3$
DBA306	エイアンドティー、セントラル科学貿易	EA05-10、PVA-EXT/R	EA05-10/PVA-EXT/R
DBB109	常光	EX-180、180L、180D	EX-180
DBB113	常光	EX-Z、Zs、D、Ds	EX-Z
DBB114	常光	EX-Ca	EX-Ca
DBB115	常光	EX-G	EX-G
DBR601	テクノメディカ	STAX-1、2、3、5、6	STAX-1/2
HAR603	テクノメディカ	GASTAT-3、Fingraph	GASTAT-3
DBZ999	—	その他の電極法電解質測定装置	OTHER-ELECTRITE

電解質測定装置（ドライケミストリー方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
DCC701	富士写真	富士ドライケム800	FUJI-DRY800
DCZ999	—	その他のドライケミストリー方式電解質測定装置	OTHER-DRY-ELECTRITE

電解質測定装置（その他の方式）

機器コード	企業名	装置名	略号
DZZ999	—	その他の電解質測定装置	OTHER-ELECTROLYTE-ANALYZER

全自動電気泳動装置

機器コード	企業名	装置名	略号
EAB104	常光	CTE700、780、1000、1800	CTE700/780/1000/1800
EAB105	常光	CTE8000	CTE8000
EAQ401	コスモ	FDE1、2、3、5	FDE1/2/3/5
EAQ402	コスモ	FED3200、6400	FED3200
EAT501	ヘレナ	エバライザ	EVALYZER
EAT502	ヘレナ	REP	REP
EAT503	ヘレナ	SA-V	SA-V
EAZ999	—	その他の全自動電気泳動装置	OTHER-AUTODENSITOMETER

デンストメータ

機器コード	企業名	装置名	略号
EBQ101	萱垣	ADC-20EX、20SP、20RS、PS-50	ADP-20EX/20SP/20RS/PS50
EBQ401	コスモ	D-607	D-607
EBT502	ヘレナ	クリニスキャン3	HERENA-CLINISCAN3
EBZ999	—	その他のデンストメータ	OTHER-AUTO-DENSITOMETER

その他の電気泳動装置

機器コード	企業名	装置名	略号
EZZ999	—	その他の全自動以外の電気泳動装置	OTHER-DENSITOMETER

ラテックス免疫測定装置

機器コード	企業名	装置名	略号
FAA302	エイアンドティー	502X	A&T-502X
FAZ999	—	その他のラテックス免疫測定装置	OTHER-LATEX-ANALYZER

免疫比濁測定装置

機器コード	企業名	装置名	略号
FBT301	シーメンスHCD	BN2	BN2
FBT302	シーメンスHCD	BNA	BNA
FBT305	シーメンスHCD	BNプロスペック	BNプロスペック
FBZ999	—	その他の免疫比濁測定装置	OTHER-IMUNOTURBIDITY

専用臨床化学分析装置

機器コード	企業名	装置名	略号
GAA301	エイアンドティー	GA03,GA02,GA04,GA05,GA06,GA08,GA08 II, GA08 III	GA03/02/04/05/08/08 II /08 III
GAA303	エイアンドティー	グルコローダー GXR, GXT, NE	GXR/GXT/NE
GAA305	エイアンドティー	GA09,GA09 II α	GA09/GA09 II α
GAA701	アークレイ	オート&スタットGA-1140、1160	GA-1140/1160
GAA702	アークレイ	オート&スタットGA-1150	GA-1150
GAA703	アークレイ	オート&スタットGA-1120	GA-1120
GAA707	アークレイ	GA-1170、1171、1172	GA-1170/1171/1172
GAA708	アークレイ	GA-1151、1152、1153	GA-1151/1152/1153
GAK101	アムコ	ヘモキューグルコースメーター	HEMOQ-GLUCOSEMETER
GAR401	ダイナボット、シオノギ	メディセンス プレシジョンG、QID	PRECISION-G/QID
GAR701	テルモ	メディセーフリーダーGR-101	GR-101
GAQ805	シノテスト	グルコローダーNX、GXR、GXT	GLUCORODER-NX/GXR/GXT
GAV001	日科機バイオス	YSI-2300STATPLUS	YSI-2300STAT-PLUS
GAQ201	キャノンメディカルダイアグノスティックス(旧:ミナリスメディカル、協和メデックス)	DM-JACKDM-JACK Ex/ DM-JACK Ex+/DM Ex III	DM-JACK
GBA708	アークレイ	アダムスハイブリッド AH-8290	AH-8290
HAR603	テクノメディカ	GASTAT-3	GASTAT-3
GAZ999	—	その他のグルコース分析装置	OTHER-GLUCOSE-ANALYZER

D. キャリブレーション（校正方法）コード表

校正コードは集計結果には関係しませんが、以下の番号以外の番号を設定するとデータ登録ができませんので 必ず表に示す[11]～[19]から番号を選択してください。

各コードの分類は次のような内容で分類されています。選択に迷われる場合は、[11]～[13]又は[19]で登録をお願いします。

[11]～[13] : 試料の性質で分類

[14]～[15] : 認証標準物質(CRM)に関する団体で分類

[16] : 酵素の認証標準物質に該当する分類

[17]～[18] : 理論値から計算した検量係数[17]、実測した検量係数[18]を用いている場合の分類

[19] : どのコードに該当するか不明な場合

校正コード	キャリブレーション(校正方法)	略号
11	水溶性の標準物質(蛋白を含まない標準物質)	STD WITHOUT PROTEIN
12	蛋白及び血清ベースの標準物質(電極法で水溶性のLow、High以外に血清で補正している場合も含む)	STD WITH PROTEIN
13	コントロール血清(但し、CRM470、WHO標準品、cERMの値の伝達が確認される場合はそれぞれ14、15、16を選択)	CONTROL-SERUM
14	IRMM 又は ReCCS の標準品を伝達した値で校正	IRMM/ReCCS
15	WHO 及び NIST 標準品を伝達した値で校正	WHO NIST
16	JCCLS の標準品(CRM)を伝達した値で校正(例えば検量用 ERM、酵素キャリブレータを使用している場合)JSCC標準化対応法及びIFCC 標準化対応法	JCCLS CRM(ERM)
17	理論値および呼び値から算出した検量係数(ファクター)を使用 試料容量、試薬容量等通常呼び値と呼ばれている自動分析装置の仕様に記載された設定値を用い、モル吸光係数は通常理論値と呼ばれている文献報告値を用いて算出	FACTOR-CALCULATION
18	反応指示物質を用いて自動分析装置で実測した値(実測K値)を検量係数(ファクター)として使用	FACTOR-MESURMENT
19	どのコードに該当するか不明な場合	OTHER-CHEM

E. 温度コード表

温度コード	測定温度
0 1	室温
0 2	
0 3	2 5℃
0 4	3 0℃
0 5	3 7℃
0 6	4 0℃
0 7	
0 8	測定機器設定温度 (Inst)
0 9	その他の温度

その他

A/G比の校正コード、温度コード、試薬メーカーコードについて計算により算出する場合はTP またはALBと同じコードを記入するようにして下さい。なお、単位は「33」の比が指定単位です。

空白のままの場合は計算から除外されますので注意してください。

F. 試薬メーカー（製造元）コード表

試薬コード	試薬メーカー	試薬コード	試薬メーカー
001	旭化成ファーマ(株)	078	東進ケミカル(株)
004	(株)アムコ	079	東ソー(株)
005	(株)アラクス	080	東燃(株)
006	(株)医学生物学研究所	081	東洋紡(株)
007	(株)エイアンドティー	084	常盤化学工業(株)
008	栄研化学(株)	087	長瀬産業(株)
009	エーザイ(株)	090	(株)日研生物医学研究所
010	(株)エスアールエル	091	(株)ニッショウ 注:098 で再登録して下さい
012	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株)	093	日水製薬(株)
013	大塚製薬(株)	094	日東紡績(株) 注:095 で再登録して下さい
014	小野薬品工業(株)	095	ニッターボーメディカル(株)
015	オリエンタル酵母工業(株)	096	(株)ニッポンジーン
016	オリンパス(株)	097	ニッポン・ディーピーシー・コーポレーション
017	オルガノンテクニカ(株)	098	ニプロ(株)
018	(株)カインス	099	日本化薬(株)
020	片山化学工業(株)	100	日本ケミファ(株)
021	(株)科薬	101	(株)JIMRO
022	関東化学(株)	102	日本光電工業(株)
023	アークレイ(株)	103	アルフレッサファーマ(株)
024	キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社 注: 旧 ミナリスメディカル株式会社、旧 日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社 / 旧 協和メデックス試薬の場合はこちら	104	(株)日本凍結乾燥研究所
025	極東製薬工業(株)	106	バイオ・ラッドラボラトリーズ(株)
026	シスメックス国際試薬(株)	108	サノフィ(株)
030	ユニカミノルタ(株)	110	日本メジフィジックス(株)
031	コールター(株) 注:128 で再登録して下さい	111	ロシユ・ダイアグノスティックス(株)
035	三共(株)	112	バイエルメディカル(旧カイトン、チバコーニング) 注:072 で再登録して下さい
037	エイテスト(積水)	114	日立化成(株) 注:旧協和メデックス試薬の場合は024
040	(株)三和化学研究所	115	(株)ビー・エム・エル
041	シーアイエスダイアグノスティックス(株)	118	富士フィルム(株) 注:ドライケムの場合はこちら
043	(株)シノテスト	119	富士フィルムメディカル(株)
045	昭和薬品化工(株)	120	藤本製薬(株)
046	白井松新薬(株)	122	富士レビオ(株)
047	(株)シンテック	127	バーリンガー・マンハイム(株) 注:111 で再登録して下さい
048	(株)実生研	128	バックマン・コールター(株)
049	(株)常光	132	(株)ミズホメディー
050	住友金属工業(株)	133	三井製薬工業(株)
051	DSファーマバイオメディカル(株)	134	三菱化学(株)
053	積水化学工業(株) 注:旧第一化学薬品試薬の場合は059	140	持田製薬(株)
054	(株)セロテック	143	(株)キトロン 注:058 で再登録して下さい
058	PHC(株) 注:旧LSIメディエンス	146	ユニチカ(株)
059	積水メディカル(株)	149	湧永製薬(株)
060	富士フィルム富山化学(株)	150	富士フィルム和光純薬(株) 注:旧和光純薬試薬の場合はこちら
061	ダイキン工業(株)	153	武田薬品
062	アボットジャパン(株)	155	日本DPC
065	ダコ・ジャパン(株)	158	エルマ
066	チバ・コーニング・ダイアグノスティックス(株)		
068	帝国臓器製薬(株)	201	ロシユ・インテグラ
070	(株)テイエフビー	202	ロシユ・モジュラー・汎用
071	テルモ(株)	203	ロシユ・H9000/eobas6000e501
072	シーメンスHCD(株)	997	自家製
074	デンカ(株)	998	試薬を使わない
075	シスメックス(株) 注:026 で登録して下さい	999	その他のメーカー

試薬コード設定時の注意事項

- 試薬コードは「試薬メーカー(製造元)コード表」に記載の3桁のコードを設定して下さい。
- QC-Register でデータを送信する場合、「試薬メーカー(製造元)コード表」に記載のない3桁の試薬コードや4桁以上の試薬コードの場合は、スキップして以下のメッセージが出ます。
「eqc ファイルの中に取り込まれなかった行(データ)がありますが、その他の行(データ)は取り込まれていますのでこの画面でデータ確認をお願いします。「確定」すればデータはサーバに送信されます。」
全てのデータの試薬コードをスキップする場合は以下のエラーメッセージが出ます。
「全てのデータが2ヶ月以前のものか、ファイル内の情報が正しくないため取り込みできません。」
詳細は、QC-Register の取扱説明書を参照願います。

G. 単位コード表

単位コード	単位名	単位名(半角)	単位コード	単位名	単位名(半角)
01	g/dL	G/DL	34	Kunkel	KUNKEL
02	mg/dL	MG/DL	35	TU/mL	TU/mL
03	μg/dL	MICRO-G/DL	38	pg	PG
05	mg/L	MG/L	39	fl	FL
06	μg/mL	MICRO-G/ML	40	Maclagan	Maclagan
07	ng/mL	NG/ML	51	C.O.I.	C.O.I.
09	μg/L	MICRO-G/L	52	S/N	S/N
11	mmol/L	MMOL/L	53	S/CO	S/CO
12	μmol/L	MICRO-MOL/L	54	SU/mL	SU/mL
13	nmol/L	NMOL/L	55	mIU/mL	mIU/mL
14	nmol/mL	NMOL/ML	60	×10 ¹² /L	×10 ¹² /L
18	mEq/L	MEQ/L	61	×10 ² /μL	×10 ² /μL
19	μEq/L	MICRO-EQ/L	62	×10 ³ /μL	×10 ³ /μL
21	U/L	U/L (IU/L含む)	63	×10 ⁴ /μL	×10 ⁴ /μL
22	U/mL	U/ML (IU/ml含む)	64	×10 ⁶ /mL	×10 ⁶ /mL
23	μU/mL	MICRO-U/ML	65	×10 ⁶ /μL	×10 ⁶ /μL
24	EIA unit	EIA UNIT	66	×10 ⁹ /L	×10 ⁹ /L
25	血清希釈倍数	TITER	71	g/L	g/L
26	トッド	TODDS	99	その他の単位	OTHER
27	pg/mL	pg/mL			
28	ng/dL	ng/dL			
29	mAU/mL	mAU/mL			
30	INR	INR			
31	%	%			
32	秒	SEC.			
33	比	RATIO			

H. コントロールロットの表記

コントロール試料	内容	箱ロット(例)	XQC データ確認/QC-Register ロット番号の表記(例)
QAP トロール	レベル 1 1X	QL-025	1 QL-125
	レベル 2 2X		2 QL-225
ISE トロール 1X	レベル 1	IS-121	1 IS-121
ISE トロール 2X	レベル 2	IS-221	2 IS-221

注) 検査システムから eqc ファイルを作成してデータ送信する場合のロット番号には、必ず、箱ロット番号に上記の数字(黄色マーカー部分)を付加して下さい。

【改訂履歴】

2025/04/04

- 試薬メーカー社名変更(ミナリスメディカル株式会社 ⇒ キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社)
- 機器メーカー名修正(キヤノンメディカル ⇒ キヤノンメディカルシステムズ)

2025/05/01

- 機器名修正(機器コード:BBJ802 Atellica CHI1900 ⇒ Atellica CI1900)

2025/06/23

- 機器追加(機器コード:BBJ714 ロシュ・ダイアグノスティックス cobas_pro_c703)

2025/08/28

- 機器追加(機器コード:BBC525 日立 LABOSPECT 006α)
- 「D. キャリブレーション(校正方法)コード表」の説明書きの修正
- 校正コード[19]を「どのコードに該当するか不明な場合」に修正

2025/10/02

- マグネシウム(略号:MG、項目コード番号:3H025)の方法コード(ドライケミストリー法)追加

方法コード	方法名	方法略号
81	ドライケミストリー法(ビトロス)	DRY-VITROS
82	ドライケミストリー法(富士ドライケム)	DRY-FUJI

2026/02/05

- シノテストの HDL-C 試薬、LDL-C 試薬追加

項目コード	項目名	方法コード	方法名	方法略称
3F070	HDL-C	69	直接法 SHINO-C	DIRECT-SHINO-C
3F077	LDL-C	69	直接法 SHINO-C	DIRECT-SHINO-C

- 機器コード:GAA305 に GA09 II α 追加

2026/03/26

- 機器コード表の整理